

みつけコミュニティ・スクールナビ

平成30年1月16日発行 第40号

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。



皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
今年も見附市では「共創郷育」の理念のもと、「学校と地域が元気になる好循環」の創出を目指し、学校、保護者、地域の皆様が総がかりで子どもたちの育ちを支える取組を進めてまいります。
保護者、地域の皆様からは、「学校の応援団」として、これまでと変わらぬご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

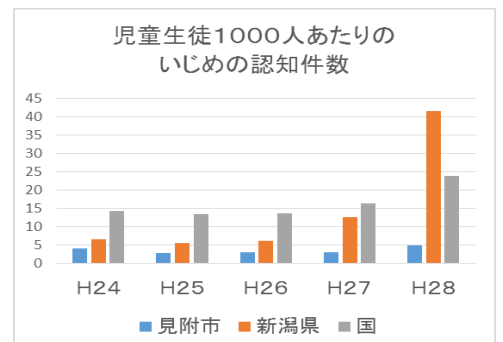
学校と家庭・地域が連携しています～『いじめ見逃しゼロ強調月間』～

県では、学校、家庭、地域が連携して、いじめをはじめとする生徒指導上の諸問題の解消と未然防止に社会全体で取り組むことを目標として、「いじめ見逃しゼロ県民運動」を展開しています。「深めよう 絆 にいがた県民会議」では、この運動の趣旨を多くの皆様に理解していただき、県民総ぐるみの運動になるよう取組を推進しています。

見附市でも、市内の全ての学校で『いじめ見逃しゼロスルール集会』を開催し、6月と10月を「いじめ見逃しゼロ強調月間」として、取組の充実を図るなど、この運動を推進しています。各校では、「ふるさと遠足」や「あいさつ運動」、「ふれあい給食」や「読み聞かせ」等、家庭や地域との絆を深めながら、「いじめ見逃しゼロ」を目指した様々な活動を展開しています。

国や県と比較して見附市の小中特別支援学校におけるいじめの認知件数は、低い傾向にあります。いじめを見逃さない、許さないを合い言葉に、みんなで子どもたちを守っていくことが大切です。保護者や地域の皆さんの温かい声かけや優しいまなざしで、地域の子どもたちを育ていきましょう。

今後もお住まいの地域の学校で行われる「いじめ見逃しゼロ」の取組にご協力をお願いいたします。



【あいさつ運動】

【読み聞かせ】

みつけ一番星☆事業

見附市では、各校が多様な先進的教育課題に対応するトップレベルの教育水準の確保を目指し、創意工夫して取り組む特色ある教育活動等を「みつけ一番星☆事業」として指定し、財政支援を行っています。今年度は、見附第二小学校、葛巻小学校、見附特別支援学校が指定を受け、特色ある教育活動に取り組んでいます。

<見附第二小学校の取組> 本明川プロジェクトを構想し、3・4年生が総合的な学習の時間に、本明川をフィールドにして、「川の探検、生き物やサケに関する調べ活動、稚魚を育てる活動、放流、パンフレットを作成しての情報発信」等の一連の活動を行いました。学校運営協議会、地域の環境保全団体と協働で活動を行うことで、学校・地域双方がWinWinとなる取組となりました。



<葛巻小学校の取組> くずまきの森の一層の活用を図り、児童が人・もの・ことにかかわりながら、森に親しむ活動を展開するために三つの『くりりん』プロジェクト(くずまきの森とくりりんの歌を作ろう・くずまきダッシュ! 生き物再生作戦・もっと楽しく遊べる森にしよう)に取り組みました。「ふるさと葛巻を愛し、人のためになることを考え、実行する子」が育ってきています。

<見附特別支援学校の取組> 子どもの特性や発達段階に応じた適切な支援を行うとともに、様々な体験を通して、「できた」「人の役に立った」「頑張れた」などの思いを実感することを通して、自己肯定感や自己有用感を高め、一人一人の力を伸長するために、ICTに関する職員研修とツールの整備を行いました。また、毎年参加している職業技能検定に向けて、練習環境を工夫したり講師による直接指導を行ったりすることで、生徒は自信をもって職業検定に望むことができました。